

今月の主な内容

- 「第2回新規大卒者等合同就職面接会」を開催しました
 平成23年3月卒業生・既卒者対象 就職面接会のお知らせ1
 取材レポート「ワークライフバランスフェスタ東京2011」を開催しました2
 「東京ものづくり名工塾」塾生募集3
 取材レポート「第8回人づくり・ものづくりフェア東京」を開催しました3
 平成22年「中小企業の賃金・退職金事情」調査結果4
 セミナー・講習等募集情報 他
 (労働相談情報センター、東京しごとセンター 他)5~6

TOPICS

「第2回新規大卒者等合同就職面接会」を開催しました

東京都及び東京労働局・東京新卒応援ハローワーク(学生職業総合支援センター)は、昨年11月に続き、今年度2回目となる「新規大卒者等合同就職面接会」を2月2日(水)に東京国際フォーラムで開催しました。

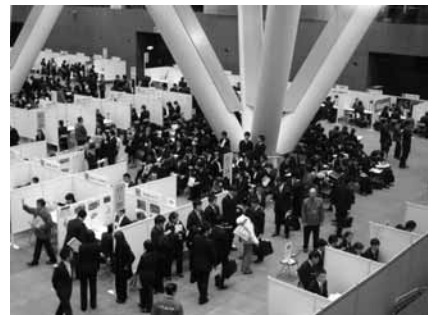
平成23年3月大学卒業予定者の就職内定率が、平成22年12月1日時点で過去最低の68.8%となるなど、新卒者の就職は極めて厳しい状況です。

こうした中、当日は朝早くから多くの学生の方々が来場し、今春卒業予定の学生が1,321人、既卒の方が319人、計1,640人が企業との面接に臨みました。地方からも多くの学生が参加されていました。

面接会は、午前の部と午後の部に分けて実施しました。当日は、卸・小売業や製造業、サービス業など様々な業種の企業が参加し、午前と午後を合わせて186社でした。また、求人数は1,442人で、営業職・事務職・技術職・介護職など幅広い職種での募集がありました。

学生の方々は、会場内に入ると、面接を希望する企業のブース前で順番を待ちます。自分の番号を呼ばれると、緊張した面持ちで企業の人事担当者の面接を受けていました。また、会場外にある書類記入コーナーでは、履歴書をその場で記入し、書き終わると会場内に戻っていく学生の姿も見られました。中小企業との数少ない出会いのチャンスをものにしようと、積極的に企業との面接に臨んでいました。

また、会場内に設けられた「就活相談コーナー」では、「卒業して就職活動を続けるか、就職留年するか迷っている」「自分がやりたいこと、自分に合った仕事が絞り込めない」「面接で自分の意見や考えをうまく伝えることができない」といった相談が寄せられました。



企業の面接ブースの前で順番を待つ学生の方々

平成23年3月卒業生・既卒者対象

就職面接会のお知らせ

3月1・2・3日に開催!

新規大卒者等就職応援面接会in六本木

東京都と東京労働局、東京・八王子新卒応援ハローワーク、東京新卒者就職応援本部が連携し、3月に3日間にわたり、就職が決まっていない学生等を対象にした面接会を実施します。

【日時】平成23年3月1日(火)・2日(水)・3日(木)
 各回13時~16時(受付時間:12時30分~15時30分)

【場所】東京新卒応援ハローワーク「出会いのフロア」
 港区六本木3-2-2(学生職業総合支援センター2階)

【参加対象】平成23年3月大学院・大学・短大・高専・専修学校等卒業予定者及び既卒者(概ね20歳代までの同学歴卒業生)

【参加企業】約100社(3日間合計)

参加企業名は、東京新卒応援ハローワーク(学生職業総合支援センター)のホームページをご覧ください。<http://job.gakusei.go.jp>

3月11日(金)池袋サンシャインシティ

緊急合同就職面接会

東京都・東京商工会議所・東京労働局が共催で合同就職面接会を実施します。

【日時】平成23年3月11日(金) 11時~17時
 【場所】池袋サンシャインシティ展示ホールA 2
 (豊島区東池袋3-1-1)

【参加対象】平成23年3月大学院・大学・短大・高専・専修学校等卒業予定者及び既卒者(概ね20歳代までの同学歴卒業生)

【参加企業】約50社

新卒者就職応援キャンペーン実施中
 詳細は「TOKYOはたらくネット」をご覧ください。
<http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/>

取材レポート

働き方を見直すいきいき職場を応援!

ワークライフバランスフェスタ東京2011
WORK LIFE BALANCE FESTA TOKYO 2011

を開催しました

東京都では、ワークライフバランスの実現に向けて取り組む企業を応援し、企業の雇用環境整備を推進しています。その一環として、ワークライフバランスの経営メリットに関するパネルディスカッションや、中小企業の優れた取組事例など、ワークライフバランスの「いま」がわかるイベント「ワークライフバランスフェスタ東京2011」を、2月2日(水)に東京国際フォーラムで開催しました。当日は、人事労務担当者や中小企業の経営者などの方々を中心に4,000人弱の方にご来場いただき、盛況のうちに幕を閉じました。

♥ 東京ワークライフバランス認定企業認定状授与式

「東京ワークライフバランス認定企業」への認定状授与式では、応募17社(述べ応募取組数19件)の中から、認定された10社に佐藤副知事から認定状が授与されました。平成20年度の開始以来、認定企業は合計32社となりました。

認定企業の優れた取組としては、多様な特別休暇制度を設け、休暇を取得した感想を社内ブログに掲載し、社全体に取得を促す取組や、ライフスタイルに合わせた勤務時間制度(個人に合わせた20種類以上の勤務設定)男性従業員に対する育児休業取得の働きかけ、法を上回る育児休業規定の設定などがありました。



佐藤副知事から認定企業10社に認定状が授与されました。

♥ パネルディスカッション

メインステージでは、「事業成果とワークライフバランスのマネジメント力」と題し、進行役にフリーアナウンサーで元NHKアナウンサーの久保純子氏、パネリストに東京大学社会科学研究所教授の佐藤博樹氏、(株)ワーク・ライフバランス代表取締役社長の小室淑恵氏、(株)インデックス労務部門チームリーダーの上原真弓氏、NPO法人フローレンス代表理事の駒崎弘樹氏を迎え、パネルディスカッションを行いました。

ワークライフバランスの効果について、小室氏は「企業にとっては、人材の確保・定着、生産性の向上等に繋がる『今後は介護に伴う人材流出の防止等にも期待できる』と経営面の効果を強調していました。実際に取組を進めている上原氏の会社では、育児や介護の際に失効した年休を復活し利用できる制度等を実施し、利用実績も上がっているとのことでした。また、駒崎氏の会社では、2人で1つの業務を持ち情報共有を図る取組や、在宅勤務等を実施した結果、残業時間の縮減、優秀な人材の確保、生産性の向上等、経営上の効果を実感できるようになったそうです。

今後取り組む企業に対して、小室氏は「業務の共有化と、経営者が率先してワークライフバランスを実践することがポイント」と話し、佐藤氏は「社員に意欲的に働いてもらうために、単にお金ではなく、社員のやりたいことが実現できる時間という『新しい報酬』を与えることが重要。制度も大事だが、まず旗振り役である人事の職場から変えることが重要」と説明し、来場者に向けて、今日から働き方や生活を見直してみたいと語りかけていました。



多くの立ち見の方も出て大盛況でした。



♥ 基調講演

メインステージのラストを飾るイベントは、NPO法人ファザーリング・ジャパン理事の小崎恭弘氏の基調講演「真のイクメンパパになるスリーステップ～父親の目線でワークライフバランスを考える～」です。

過去に3度の育児休業を取得した小崎氏が、男性の仕事と子育ての両立やワークライフバランスについて、ご自身の経験等を交えながら語ってくださいました。

現在の社会は、家事・育児が一方向的に母親に偏っているなど、父親が家事・育児をできない社会であり、それは働き方のアンバランスの功罪と言います。男性は、仕事が一番とされるような、幅の狭い、窮屈な生き方を生きており、この男性の生活を変え、社会全体の文化に変化をもたらすことが必要であると説明されました。

ママへ「パパが一番してほしいことは？」と聞くと、子育てや家事よりも先に、①優しさや気遣い、その次に②子育て・家事、最後に③共感がくるそうです。このスリーステップを踏むことで、この家族で良かったという一体感が生まれてくると言います。

ワークライフバランスを考えることは人生を考えること - 自分の人生と家族を作り上げていくことができる時代になった今こそ、この考え方を身に付けて、真のイクメンとなりより豊かな人生を歩んでほしいと力強く語られました。メモをとるなど熱心に聴いている方もおり、講演は盛況のうちに終了しました。



熱心にメモをとる姿も見られました。

♥ セミナースペース、認定企業ブース、出展企業・団体ブース

会場内のセミナースペースでは、ワークライフバランスに関する研究発表や取組内容の紹介等のセミナーが行われました。また、各認定企業のブースにて取組内容や会社の紹介等が行われ、来場した方々が足を止めていました。出展企業・団体ブースでは、ワークライフバランスに関するツールの紹介やプレゼンテーションが行われました。会場内には交流スペースも設けられ、認定企業や出展企業・団体との情報交換の場として賑わいました。



自社の取組を紹介(企業ブースにて)

「ワークライフバランスフェスタ東京2011」や認定企業の取組については、HP(http://www.WLB_FESTA.metro.tokyo.jp/)をご覧ください。

【問い合わせ先】

産業労働局雇用就業部労働環境課 ☎03 5320 4649

「東京ものづくり名工塾」塾生募集 締め切り 3月31日(木)まで

東京都では、東京の製造業のものづくり基盤技術や技能を強化し、製造業の発展を図るために、高度熟練技能者等の技能を中堅青年技能者に継承する「東京ものづくり名工塾」を平成13年度から行っています。このたび23年度の塾生を募集します。

コース名	受講対象者	実施日程	受講料	実施場所及び申込先
機械加工コース (汎用旋盤又は汎用フライス盤)	概ね20歳代～30歳代の主に中小企業に勤務する中堅青年技能者 (原則としてお勤め先からの推薦が必要)	5月14日～7月30日の土曜日(全12回)	32,400円 (傷害保険料別途)	中央・城北職業能力開発センター板橋校 (☎03 3967 5421)
				城南職業能力開発センター大田校 (☎03 3744 1013)
				城東職業能力開発センター江戸川校 (☎03 5607 3684)
				多摩職業能力開発センター (☎042 522 6151)
溶接コース		6月4日～7月9日の土曜日(全6回)	16,200円 (傷害保険料別途)	城東職業能力開発センター (☎03 3683 0341)

【申し込み】3月31日(木)までに各コース実施の職業能力開発センター・校へ

【問い合わせ先】産業労働局雇用就業部能力開発課 ☎03 5320 4719

取材 レポート

～職人の技/訓練生の作品の披露、ものづくりの体験の場～

第8回 人づくり・ものづくりフェア東京 を開催しました

「人づくり・ものづくりフェア東京」は、ものづくりや技能の重要性について理解を深めていただくために、東京都職業能力開発協会などのフェア実施協議会が毎年実施しているイベントです。第8回を迎える今回のフェアは、1月13日(木)・14日(金)の両日、東京都立産業貿易センター浜松町館を会場に開催されました。多くの都民の来場者があり、匠の技の実演やものづくり体験などを楽しんでいただきました。

ステージ発表

観覧席を設けた「特設ステージ」では、各1時間程度の様々な匠の技を実際に見ることができました。

東京都椅子張り技能士会による安楽椅子張り製作の実演では、ベテラン職人が高級椅子に丁寧に皮を張っていく様子が披露されていました。完成した椅子には皺一つなく、匠の技の見事さに大きな拍手が起こりました。

また、東京都調理技能士会による式包丁儀式では、包丁と真魚箸(まなばし)だけで鯛や鯉などをさばっていきます。神聖な雰囲気の中、包丁人が魚にいっさい手を触れずにさばっていく姿に会場からは感嘆の声が上がっていました。



安楽椅子張り製作の実演



式包丁儀式の実演

体験コーナー

「ものづくりスペース」や「工作教室」の各ブースは、いずれもすぐに定員に達してしまうほどの盛況ぶりでした。来場者はツールのワクワク張り、銅版による箸置き、ホイッスル作りなどを職人や都立職業能力開発センターの指導員から手ほどきを受けながら、興味深そうに体験していました。

他にも、その場で髪をカットするワンコインカットや、浴衣の着付、ネイルアート、ハンドマッサージなどの技を体感できるブースもあり、大好評でした。



板金の体験(ホイッスル作り等)



体験ワンコインカット

展示コーナー

各ブースでは、都立職業能力開発センター・校や各技能士会、認定職業訓練校などが各々趣向を凝らした展示を行いました。特に、城東職業能力開発センターのアパレルパタンナー科の生徒が製作したドレスは若い方に好評でした。

また、展示作品の即売も行われ、城南職業能力開発センターや足立校の生徒が製作した木工製品や、台東分校の生徒が製作した靴は、例年通りの大人気でした。



生徒作品(ドレス)の展示



生徒作品(木工製品)の展示

実演コーナー

特設ステージ以外でも、ブースごとに随時様々な実演が行われました。野菜の飾り切りや座蒲団作りなど、職人の華麗な手さばきを立ち止まって見つめている来場者の姿が印象的でした。



野菜の飾り切り▶

【問い合わせ先】東京都職業能力開発協会 ☎03 5211 2352～4

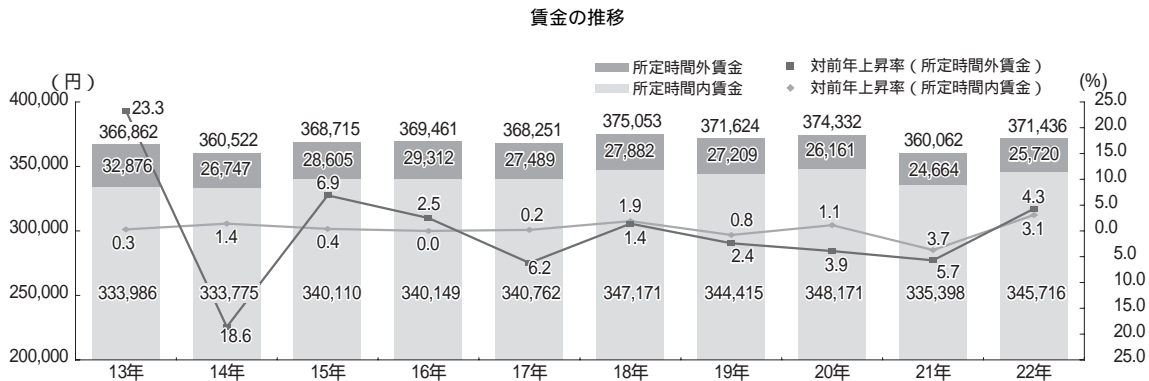
平成22年「中小企業の賃金・退職金事情」調査結果

東京都では、賃金をはじめとした労働条件改善の資料として、中小企業の皆様にご利用いただくため、毎年、都内中小企業（従業員300人未満）における賃金等の実態を調査しています。今回の調査では、隔年調査項目の退職金等も調査対象としています。このたび、調査結果がまとまりましたので、お知らせします。

調査結果の概要

所定時間内賃金は3.1%増加～金融危機以前の水準には回復せず（平成22年7月）

所定時間内賃金（月額）は345,716円（41.5歳）で、前年調査より10,318円（3.1%）増加しましたが、平成20年秋に始まる金融危機以前の水準（平成20年7月、348,171円）には回復していない状況です。



賞与は7.0%減少（平成21年7月～平成22年6月）

賞与の平均支給金額（年額）は837,550円で、前年調査（900,835円）より63,285円（7.0%）減少しました。

モデル退職金は減少傾向

定年時のモデル退職金（卒業後すぐに入社し、普通の能力と成績で勤務した場合の退職金水準）は、退職一時金制度のみを採用している企業では、高校卒10,386千円（前回20年調査11,301千円）、大学卒11,542千円（12,250千円）となりました。また、退職一時金制度と退職年金制度を併用している企業では、高校卒12,999千円（15,131千円）、大学卒14,088千円（16,033千円）となり前回20年調査と比較していずれも減少しました。

適格退職年金制度からの移行状況

	14年4月時点適格退職年金制度あり	すでに移行・廃止した	移行・廃止が決定している	検討中である	未検討である	無記入
平成22年調査	325 (100.0)	229 (70.5)	48 (14.8)	46 (14.2)	2 (0.6)	-
平成20年調査	289 (100.0)	82 (28.4)	27 (9.3)	101 (34.9)	9 (3.1)	70

()内は構成比

適格退職年金制度から他の制度に移行するなどの対応をした企業は増加（平成22年7月）

平成24年3月31日までに他の制度への移行や廃止などの対応が必要な適格退職年金制度について、対応済みの企業は85.2%となり、前回20年調査の37.7%と比較して大幅に増加しました。

調査結果詳細は、産業労働局のホームページをご覧ください。
http://www.sangyo_rodometro.tokyo.jp/

【問い合わせ先】

東京都労働相談情報センター事業普及課

☎03 5211 2248

東京労働局からのお知らせ

労働契約解説セミナーのご案内

厚生労働省の委託事業として、労働者が安心して働くために知っておくべき重要なルールや、労働者・使用者それぞれの権利・義務などをわかりやすく解説する「労働契約解説セミナー」が開催されます。

日時 平成23年3月1日(火) 第1回14:30～ 第2回18:00～
場所 TKP東京駅日本橋ビジネスセンターホール(中央区日本橋1-3-13 日本橋中央ビル4階)
定員 各回50名(参加費無料)
申込等 東京海上日動リスクコンサルティング(株)労働契約解説セミナー事務局
☎03 3212 5271 <http://www.tokiorisk.co.jp/>

労働相談情報センターのセミナー

セミナーの募集は、全て申込み先着順です。定員に達した場合は、申込み受付を終了いたしますので、あらかじめご了承ください。TOKYOはたらくネット(<http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/>)からも申込みができます。

日時	セミナー名	講師	場所	定員	申込み先・問い合わせ先
2月23日(水) 2月25日(金)	派遣で働く前に、働くときに知っておきたい基礎知識とトラブル対処法	中央大学大学院 法務研究科教授 山田 省三 氏	八王子 労政会館	60名	労働相談情報センター (飯田橋) 03 5211 2209
3月8日(火)	メンタルヘルスケアから始めるワークライフバランスの第一歩!	社会保険労務士 産業カウンセラー 中辻 めぐみ 氏	八王子 労政会館	100名	労働相談情報センター (八王子) 042 645 7450

中小企業の従業員の皆様へ

東京都中小企業従業員融資制度のご案内

東京都では、都内に在勤又は在住の中小企業従業員の方に生活資金を低利で融資しています。

用途	さわやか(個人融資)	すくすく・ささえ(子育て・介護支援融資)																				
お申込み条件	転居費用、レジャー費用、その他生活費に お勤め先の会社下表のいずれかに該当している方 <table border="1"> <thead> <tr> <th>会社等の業種</th> <th>資本金・出資金 又は 従業員数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小売業</td> <td>5千万円以下 又は 50人以下</td> </tr> <tr> <td>サービス業</td> <td>5千万円以下 又は 100人以下</td> </tr> <tr> <td>卸売業</td> <td>1億円以下 又は 100人以下</td> </tr> <tr> <td>上記以外の業種</td> <td>3億円以下 又は 500人以下</td> </tr> </tbody> </table> 現在の勤務先に6か月以上勤務している方 現住所に3か月以上居住し、勤務先又は住所が都内にある方 年間収入(税込み)が800万円以下の方 住民税を滞納していない方	会社等の業種	資本金・出資金 又は 従業員数	小売業	5千万円以下 又は 50人以下	サービス業	5千万円以下 又は 100人以下	卸売業	1億円以下 又は 100人以下	上記以外の業種	3億円以下 又は 500人以下	子育てにかかる費用(教育費・医療費等) 介護休業中の生活資金など お勤め先の会社下表のいずれかに該当している方 <table border="1"> <thead> <tr> <th>会社等の業種</th> <th>資本金・出資金 又は 従業員数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小売業</td> <td>5千万円以下 又は 50人以下</td> </tr> <tr> <td>サービス業</td> <td>5千万円以下 又は 100人以下</td> </tr> <tr> <td>卸売業</td> <td>1億円以下 又は 100人以下</td> </tr> <tr> <td>上記以外の業種</td> <td>3億円以下 又は 500人以下</td> </tr> </tbody> </table> 現在の勤務先に6か月(育児休業・介護休業を要件とする場合は1年)以上勤務している方 現住所に3か月以上居住し、勤務先又は住所が都内にある方 妊娠から子育て期間(※)中の方又は介護休業中の方 ※子育て期間:妊娠期から子が20歳に達した年度の3月31日まで 住民税を滞納していない方	会社等の業種	資本金・出資金 又は 従業員数	小売業	5千万円以下 又は 50人以下	サービス業	5千万円以下 又は 100人以下	卸売業	1億円以下 又は 100人以下	上記以外の業種	3億円以下 又は 500人以下
会社等の業種	資本金・出資金 又は 従業員数																					
小売業	5千万円以下 又は 50人以下																					
サービス業	5千万円以下 又は 100人以下																					
卸売業	1億円以下 又は 100人以下																					
上記以外の業種	3億円以下 又は 500人以下																					
会社等の業種	資本金・出資金 又は 従業員数																					
小売業	5千万円以下 又は 50人以下																					
サービス業	5千万円以下 又は 100人以下																					
卸売業	1億円以下 又は 100人以下																					
上記以外の業種	3億円以下 又は 500人以下																					
融資額	70万円以内 特例 100万円以内(医療費、教育費、冠婚葬祭費、住宅の増改築費にご利用の場合)	100万円以内																				
年利	固定金利 1.8% (平成23年2月1日現在)	固定金利 1.5% (平成23年2月1日現在)																				
返済期間	3年以内(借入額が70万円超の場合は5年以内)	据置期間後5年以内 *据置期間 子が1歳6か月に達するまでの育児休業期間 *産後休暇中に引き続いての育児休業が承認済であれば、産後休暇中も据置期間に含むことができます。 介護休業期間(12か月を限度)																				
お申込み・お問い合わせ先	中央労働金庫 ☎0120 86 6956)	中央労働金庫(☎0120 86 6956) (社)東京都信用組合協会(☎03 3567 6211)																				

さわやか、すくすく・ささえいずれも、融資にあたり審査があります。審査の結果により、ご希望に添えないことがあります。

【事業に関する問い合わせ先】産業労働局雇用就業部労働環境課 ☎03 5320 4652

TOKYOはたらくネット ホームページ
<http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/fukuri/yushi/>



あんしん共済のご案内

家内労働者・個人事業主の皆様のための傷病共済
「あんしん共済」に加入しませんか?

病気やケガにより仕事ができなくなった場合に、共済金をお支払いします。

あんしん共済の特徴

あらゆる病気やケガが対象で、休業時の生活保障を目的としています。

入院はもちろん、通院や自宅療養の場合でも共済金をお支払いします。

加入対象者

- ① 都内在住・在勤の専門的家内労働者
- ② 都内在住・在勤の従業員4人以下の製造業または製造小売業を営む個人事業主
- ③ 上記①②の家族従業者

加入対象年齢

満15歳から69歳の方が新規でご加入いただけます。

申し込み方法等詳細は

<http://www.tokyo.kosha.or.jp/support/fukuri/kyosai/anshin/>
をご覧ください。

【問い合わせ先】財 東京都中小企業振興公社 0120 816093

都立職業能力開発センター
キャリアアップ講習

在職者
向け

職業能力開発センターのキャリアアップ講習3月受付分
おもに平日夜間や休日に実施する仕事に役立つ短期講習
講習 機械図面の見方とCAD製図、3次元CAD(Inventor)、危険物取扱者(乙種第4類)受験対策、CAD製図(建築)初級、色彩検定(3級)受験対策、表計算(Excel)中級、JAVAの基礎、ネットワーク構築法(基礎)、製くつ(企画・デザイン応用)等 全64コース

対象 現在働いている方で都内在住または在勤の方
費用 授業料1,600円~6,500円、ほかに教科書を各自購入。
申込 往復はがきは3月8日(火)消印有効までに、FAXは3月10日(木)までに必要事項を書き直接実施校へ。インターネットは3月10日(木)までに下記HPから申込。

講習内容・日程・実施校等の詳細は

http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/school/carr_up/
または職業能力開発センター・校まで。

【問い合わせ先】産業労働局雇用就業部能力開発課

☎03 5320 4719

〔求職者向け 東京しごとセンターのセミナー・講習〕



* セミナー参加にあたり、東京しごとセンター・東京しごとセンター多摩に未登録の方は、事前に東京しごとセンターの利用者登録をしていただきます。
 会場は東京しごとセンター：千代田区飯田橋3 10 3（一部を除く）
 東京しごとセンターHPから一部のセミナーの申し込みが可能です。<http://www.tokyoshigoto.jp/>

対象者	セミナー・講習名	内容	日時		定員	応募方法・問い合わせ先
34歳以下	面接対策直前セミナー	面接直前のあなたにおすすめのセミナーです。模擬面接で就活を勝ち抜こう！	3月3日(木)	14時～16時	40名	電話にて申し込みを受け付けます。 ヤングコーナー ☎03 5211 2851
	合同就職面接会	複数企業の採用担当者と面接ができます。履歴書を複数枚ご持参ください。なお、参加にあたっては、東京しごとセンターの登録が必要です(当日登録可)	3月4日(金)	13時30分～16時30分 (受付締切16時) 入退場自由	予約不要	
	自己分析実践バック	1日集中講座。自己分析を徹底的に行います。	3月7日(月)	10時～17時	20名	
	模擬面接セミナー	きつい面接にも強くなる。自分らしさを伝える力が身につく。一日完結面接セミナーです。 (3/19(土)のみ、平成23年3月卒業予定者等を対象とした「学生版」セミナーを実施)	①3月9日(水) ②3月19日(土) 【学生版】 ③3月24日(木)	各13時～16時	各15名	
	就活倶楽部～総合的に就活がわかる2日間～	就職の必須要素を2日間でマスター。 1日目「就活スタート&自己分析」「しごと研究&求人検索」 2日目「人事が喜ぶ応募書類作成講座」「面接トーク&マネー」	①3月10日(木)～3月11日(金) ②3月28日(月)～3月29日(火)	各10時～17時	各16名	
	ジョブパーティ! WEEK	就職活動セミナーと企業担当者とのコミュニケーションイベントがセットになった3日間連続の講座。面接とは異なり、気軽な気持ちで参加できます。	3月14日(月)～ 3月16日(水)	14日(月) 13時～16時 15日(火) 10時～17時 16日(水) 13時30分～16時30分	40名	
	就活スキルアップ実践講座	職業人意識(キャリアデザイン)、コミュニケーション能力、ビジネスマナー等をレベルアップさせる、ロールプレイングを中心とした実践的なセミナーです。	3月17日(木)～ 3月18日(金)	10時～17時	20名	
	コミュニケーション講座	仕事をする上での人間関係の問題を解決し、仕事を楽しむためのノウハウをヒューマン&ビジネスの両面から学びます。	3月23日(水)	13時～16時	20名	
	ビジネスマナー講座	就職後も役立つビジネスマナーについて、講義やロールプレイングを通して学びます。	3月25日(金)	13時～16時	20名	
34歳以下で入社後概ね3年以内の方	若手社会人のためのビジネススキルアップ講座～傾聴力編～	「傾聴力」を身につけると、仕事も人間関係もスムーズになり、あなたへの信頼度もアップします。相手の話しやすい環境を作り、話を引き出すワンランクアップの聴き方を学びます。	3月12日(土)	13時～16時	30名	
30～54歳	非正規雇用者向け就職活動支援セミナー～非正規就業経験を『キャリア』と捉える～「市場理解と正規雇用就業に向けた効果的なPR方法」	アルバイト・派遣等の非正規雇用と正規雇用、それぞれを取り巻く就業環境の変化を知り、雇用形態によって異なる「企業が求める人材像」を考えます。また、中でも企業が正規雇用社員に求めるものを重点に整理し、非正規雇用での就業経験を正社員就業へつなげるキャリアの伝え方について考えます。	3月9日(水)	13時30分～15時30分	100名	電話にて申し込みを受け付けます。 ミドルコーナー ☎03 5211 2803
55歳以上	高齢者のための就職支援講習「マンション管理員①」	マンションに関する知識や法律、管理組合や居住者へのサービスと接遇法、諸設備の故障対応、防火の知識と実技を学びます。	5月16日(月)～ 6月9日(木)	9時～17時	40名	3月15日(火) 消印有効 往復はがきに講習名・郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・生年月日・年齢・電話番号を書き、郵送してください。 東京しごと財団能力開発係 〒102 0072 千代田区飯田橋3 10 3 (問い合わせ先)能力開発係 ☎03 5211 2327
	高齢者のための就職支援講習「ケアスタッフ(ヘルパー2級)」	生活援助・在宅介護のスタッフとして一般の家庭で働く上での注意点、家事や介助法を学びます(ホームヘルパー2級課程)。	5月9日(月)～ 7月13日(水)	9時～17時	30名	

〔求職者向け 東京しごとセンター多摩のセミナー〕

会場は東京しごとセンター多摩：国分寺市南町3 22 10 東京都労働相談情報センター国分寺事務所内
 問い合わせ・申込み先:東京しごとセンター多摩 ☎042 329 4524 <http://www.tokyoshigoto.jp/tama/>

対象者	セミナー名	内容	日時		定員
34歳以下	ヤング向け就活セミナー「自信が持てる応募書類講座&自信が持てる面接対策講座」	就職活動の基本を2日間でマスターしよう! 1日目 自信が持てる応募書類講座: 就活の進め方や自分の隠れた経験・長所の探し方、応募書類の作成ポイントなど 2日目 自信が持てる面接対策講座: 選考ポイントや面接マナーなど 1日だけのご参加、両日のご参加、どちらでも結構です。	3月23日(水) 3月24日(木)	13時30分～16時30分	30名
30～54歳	中高年者向け就職ノウハウセミナー「1日で学べる再就職活動のテクニック」	就職活動を進めていく上での課題・問題点の整理、自己分析と自分の強みの発見、自分にあった求人情報の探し方・売り込み方・採用担当者に評価される応募書類の書き方、キャリアを活かした面接の受け方等、就職活動のノウハウをわかりやすく解説します。	3月9日(水)	13時～17時	50名
30歳代	正社員を目指そう「就トレ多摩 7日間コース」(平成23年第1期)	パート、アルバイト、派遣社員などの非正規雇用での職歴が長い30歳代の方を対象に、正社員で働くために必要な就職活動のノウハウや足りないスキルを身につけるための、短期集中プログラムです。(自営業、正社員在職者は受講対象外)プログラム終了後には企業の人事担当者と直接面接できる「合同面接会」を開催(面接選考あり 申込〆切 3/25(金))	4月6日(水)～ 4月14日(木)	10時～17時	15名
55歳以上	高齢者向け就職ノウハウセミナー「再就職活動のいろはセミナー」～自身の経験・スキルを活かそう～	高齢者を取り巻く労働市場の現状と人材ニーズの分析、採用担当者に評価される応募書類の書き方、自分を上手に表現できる面接の受け方等、就職活動のノウハウをわかりやすく解説します。	3月16日(水)	13時30分～16時30分	50名



東京都産業労働局雇用就業部調整課発行
 〒163 8001 新宿区西新宿2 8 1 電話03 5320 4646
 2011年(平成23年)2月25日発行 第1262号 昭和22年8月25日創刊
 印刷規格表1類 印刷番号(21)73 印刷 株式会社成光社

TOKYOはたらくネット
<http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/>
 携帯版はこちら

